

文化審議会無形文化遺産部会（第2回）

議事要旨

1. 日時

平成31年2月5日（火）15:00～17:00

2. 場所

旧文部省庁舎2階 第2会議室

3. 出席者

委員：岩崎委員（部会長）、内田委員、大林委員、小野寺委員、久保田委員、清水委員、竹内委員、原田委員、古家委員、松田委員

事務局：杉浦審議官、豊城文化財鑑査官、小林文化資源活用課長、渡辺文化遺産国際協力室長、守山文化遺産国際協力室長補佐、小林文化財第一課主任調査官（民俗文化財部門）、吉田文化財第一課文化財調査官（芸能部門）、佐藤文化財第一課文化財調査官、黒坂文化財調査官（修理指導部門）、鈴木首席事務官（外務省/オブザーバー）、その他関係官

4. 議事等

- (1) 「議題（1）報告事項」として、ユネスコ無形文化遺産保護条約第13回政府間委員会（平成30年11月26日～12月1日、ポートルイス（モーリシャス））の概要について、事務局より報告された。
- (2) 「議題（2）ユネスコ無形文化遺産保護条約代表一覧表の提案案件について」は、人類の無形文化遺産の代表的な一覧表に記載されることが適当と思われる我が国の無形文化遺産の候補の調査審議に係る案件であることから、議事の内容を非公開とすることが決定された。
- (3) 審議の結果、ユネスコへの再提案に向け、「伝統建築工匠の技：木造建造物を受け継ぐための伝統技術」を平成30年度の提案候補とすることが了承された。